

平成 22 年度

事業計画書

財団法人群馬県市町村振興協会

平成 22 年度事業計画書

自 平成 22 年 4 月 1 日

至 平成 23 年 3 月 31 日

基本方針

本協会では、県内市町村の自治の振興と健全な発展を図るため、市町村振興宝くじの収益金を活用して、防災機能の強化やまちづくりを目的とした基盤整備に対する貸付事業をはじめ、住民自治の促進と発展を目的とした助成事業や行政事務を担う市町村職員が円滑に事務処理を行える資質、能力の向上を目的とした研修事業等、市町村の要望や動きに適切に対応した事業の実施を行う。

また、本協会において最大の課題である公益法人制度改革に対する対応として、引き続きそのことに対する情報収集を行いながら、公益認定申請に向けて具体的な準備を進めることとする。

事業内容

1 貸付事業

申請のあった県内の市町村に対し、基金運用規程及び基金貸付細則に基づき、市町村の災害防止対策や地域施設整備に係る事業に貸付を行う。

1) 貸付枠(拡大)

長期貸付については 12 億円から 15 億円の貸付枠を引き上げる。

2) 貸付時期(改正)

平成 22 年 5 月 25 日の 1 回を貸付予定日とする。(1 月貸付を廃止)

3) 貸付利率(改正)

市町村の財政事情を考慮し、市場金利に比して低利な利率で貸付を実施する。

なお、平成 22 年度は、従来の貸付利率よりも更に低利の利率で貸付を実施する。

2 交付金交付事業

新市町村振興宝くじ(オータムジャンボ宝くじ)の収益金の全額を本協会の配分基準(均等割 50%、人口割 50%)に基づいて県内の全市町村に直接交付する。

(予算額 299,108 千円)

3 地域振興支援事業

地域の自治振興を促進し、県内の市町村にある自治会、町内会等の地域組織が健全な発展を図ることができるよう、その活動等を支援する。

1) 魅力あるコミュニティづくり助成事業の実施

自治会、町内会等の地域組織が活動する際に必要となる施設の整備（住民センター新築、改築への助成）、設備等の整備（一般備品の購入、伝統芸能品の購入及び修繕への助成）に対し支援を行う。（予算額 70,000 千円）

2) いきいき地域づくり支援事業（ソフト事業）の実施（新規）

自治会、町内会、その他これに準ずる住民自治組織（コミュニティ組織）が地域の事情や住民ニーズに対応した地域づくりを行うために必要となる活動費に対し支援を行う。（予算額 10,000 千円）

4 市町村職員人材育成事業

市町村行政を取り巻く急激な社会環境への変化に的確に対応できる職員の育成を図り、もって市町村自治の発展に寄与するため、次の各種研修事業を実施する。

1) 各種セミナー等の実施（市町村トップセミナー、市町村幹部職員研修会、市町村行財政改革推進セミナー）（予算額 1,317 千円）

2) 市町村職員先進地調査研修事業の実施（予算額 3,567 千円）

3) （財）全国市町村研修財団（市町村アカデミー及び国際文化アカデミー）が実施する研修に参加する市町村への研修受講経費の助成（予算額 4,855 千円）

4) （財）全国建設研修センターが実施する研修に参加する市町村への研修受講経費の助成（新規）（予算額 2,600 千円）

5) 市町村職員ブロック研修に対する研修助成の実施（予算額 1,800 千円）

6) 市町村関係4団体（群馬県市長会、群馬県市議会議長会、群馬県町村会、群馬県町村議会議長会）に対する研修助成の実施（予算額 8,000 千円）

7) 市町村行政課題研究グループ助成事業の実施（新規）（予算額 1,000 千円）

8) 県市町村職員合同研修にかかる市町村職員参加負担金の助成（予算額 5,377 千円）

5 緊急災害支援事業

災害時における人命の救助活動をはじめ、ライフライン等の生活基盤の復旧、被災者支援など、市町村が対応すべき災害関連事業を迅速に支援できるよう次の災害支援制度を設置し、緊急災害時に備える。

1) 災害交付金の交付（予算額 100,000 千円）

2) 災害見舞金の支給（予算額 10,000 千円）

3) 無利子の短期貸付の実施（予算額 100,000 千円）

6 市町村振興宝くじ広報宣伝事業

本協会の事業実施の原資となっている市町村振興宝くじ(サマージャンボ宝くじ)及び新市町村振興宝くじ(オータムジャンボ宝くじ)の販売促進を図るため次の広報宣伝を実施する。

1) サマージャンボ宝くじにかかる広報宣伝(予算額 4,158 千円)

地元マスコミ(新聞、テレビ、ラジオ)を活用した広報宣伝の実施

宝くじ通信販売申し込み用紙をチラシとして新聞に折り込み配布する広報宣伝の実施

販売促進に繋がる啓発物品を作成し、県内市町村や街頭にて配布し広報宣伝を実施
市町村広報紙等を活用した広報宣伝の実施

特設宝くじ売り場の設置を促進した広報宣伝の実施

2) オータムジャンボ宝くじにかかる広報宣伝(予算額 933 千円)

地元マスコミ(新聞、ラジオ)を活用した広報宣伝の実施

宝くじ通信販売申し込み用紙をチラシとして新聞に折り込み配布する広報宣伝の実施

販売促進に繋がる啓発物品を作成し、県内市町村や街頭にて配布し広報宣伝を実施
市町村広報紙等を活用した広報宣伝の実施

7 市町村会館支援事業

群馬県内の全市町村の共有財産で、市町村の振興と発展に寄与する拠点施設である市町村会館の継続的な維持、運営が図られるよう施設管理を行っている市町村会館管理組合へその修繕にかかる積立金の助成を行う。(予算額 80,000 千円)

8 市町村への情報提供事業

県内の市町村に対して、市町村行政を担う職員が円滑にかつ的確に業務を遂行できるよう、そのために必要な法制度(やさしい公職選挙法 2,700 部、市町村税の基礎知識 300 部)や財政制度等(市町村財源マニュアル 550 部)の専門知識をはじめ、タイムリーな市町村情報誌(A G O R A (アゴラ) 3,500 部)などを作成する(予算額 2,304 千円)

また、市町村情報番組「市町村ふるさと便」にかかる市町村負担分の助成を行う。

(予算額 2,000 千円)

業務運営の円滑化

群馬県、市長会、町村会等の各関係団体等との連絡調整を行うとともに他県の市町村振興協会とも協力し、業務運営の円滑化を図る。

- 1) 本協会の業務運営の方針を決定する理事会をはじめとした諸会議を開催する。
- 2) 全国市町村振興協会が主催する全国都道府県市区町村振興協会事務局長会議へ出席する。
- 3) アカデミー(市町村アカデミー及び国際文化アカデミー)主催の担当者研修に出席する。
- 4) 関東地区都県市町村振興協会事務局長会議を当番県として主催する。